

慈恩寺 Times

第26号

【発行】

寒河江市教育委員会 生涯学習課

【発行日】

平成29年10月20日(金)

【問合せ・ご意見等】

寒河江市教育委員会 生涯学習課

慈恩寺歴史文化振興室 歴史文化係

TEL:0237-86-8231

E-mail:shogaku@city.sagae.yamagata.jp

史跡の整備基本計画策定が進行中

今年度発足した「史跡慈恩寺旧境内整備検討委員会」(以下、整備検討委員会)において、慈恩寺旧境内の整備基本計画作りが進んでいます。

9月27日(水)に開催した第3回整備検討委員会では、実際に慈恩寺を歩きながら、市道舗装前の慈恩寺の様子、修復などの整備が必要な箇所、史跡を訪れた人が巡る順路(動線など)を確認しました。このほか、ガイダンス施設を動線にどう組み込むかをふまえ、設置場所を検討しました。



写真(第3回委員会より)

左上：華蔵院前の石垣と彼岸花

右：華蔵院表門の石段

※委員によれば、石垣と石段の下部が道路に埋没しており、舗装前と景観が異なるという。

左：山王台公園下の尾山楯堀跡

右下：本堂裏の祓川のあかい鬮伽井



指定文化財としての史跡は、一般的に地下に眠る遺跡が評価されます。しかし、慈恩寺旧境内は、江戸時代の絵図に描かれた屋敷割だけでなく、仏像や古文書なども含めて、昔の慈恩寺の様子を良好に伝えている場として評価されています。

このような場を守り、楽しみながら史跡を理解してもらうために、必要な整備は何か、動線に関わるものはどれかなどを整備検討委員会で協議し、年度末に「史跡慈恩寺旧境内整備基本計画」として公開します。



史跡慈恩寺旧境内
関連事業

達成
メーター



・文部科学大臣による
国史跡指定
(官報告示)

・保存活用計画策定

・整備基本計画策定
・史跡の追加指定に
向けた調査

・整備事業開始



国史跡「白山平泉寺旧境内」視察

9月19日(火)、国史跡整備の事例を学ぶため、本市の職員が福島県勝山市の「白山平泉寺旧境内」を視察しました。

白山平泉寺は戦国時代に戦乱で焼失し、江戸時代に再建した後、明治時代初めに白山神社となり、現在に至ります。焼失するまでは、6,000坊ともいわれるたくさんの坊院があったとされ、この坊院の屋敷跡と現在の社殿地を主として国史跡となっています。

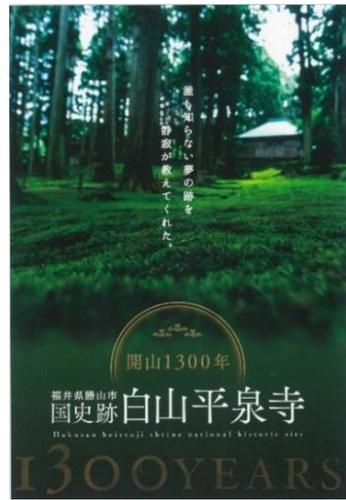
勝山市の職員によれば、史跡の魅力は神社境内に生えている苔だそうです。この苔を背景に、女優の吉永小百合さんをモデルとしたJRの広告が作られたことで、参拝者が多くなり、リピータ

ーも増えているそうです。

神社本殿から南東に約350mのところ、往時の平泉寺の様子が一部復元されています。ここもかつては坊院であり、発掘で昔の様子が明らかになったものです。土塀などは現代の技術も用いながら復元されていますが、石畳は発掘調査で見つかったものが敷かれているので、当時の僧侶などが歩いた場を追体験できます。

ガイダンス施設では、映像やパネルなどで史跡を分かりやすく紹介しており、史跡の理解に大いに参考になるものでした。

白山平泉寺旧境内は、白山神社境内の雰囲気や調査で明らかになった往時の様子が魅力となっ



上：苔を前面に打ち出したポストカード
下：中世の石畳と復元土塀



て人を引き付けているようでした。今後、本市では視察で学んできたことを、慈恩寺旧境内の整備に活かしていきたいと考えています。



上：昭和29年(1954)の本堂解体修理後の写真

右：今回差し茅修理した部分(左)と苔の生えた平成16年修理部分

でいました。継承しようとして励んでいました。若手職人が技術を継承しようとして励んでいました。



9月、白山慈恩寺本堂屋根西側の差し茅修理が行われました。差し茅は毎年行われているもので、経年劣化した茅を抜き取り、新しい茅を差し込む部分的な修理です。昨年の正面方向と同じく、今年も熟練の職人と若手の職人の2名により修理されました。茅屋根修理は、職人の高齢化と減少による慈恩寺特有の屋根葺き技術の途絶危機、下準備作業員の減少による職人の作業煩雑化など様々な課題に直面しています。今年も若手職人が技術を継承しようとして励んでいました。

本堂差し茅修理

イベント情報

慈恩寺修験の道ウォーキング

慈恩寺修験の修行場を歩いて、悠久の時の流れを感じてみませんか。

日時：10月28日(土)

8時30分～16時

参加費：1,000円(当日集金)

定員：20名 ※若干空きあり。

申し込みはお早めに。

行程：慈恩寺活性化センター～本堂～新山堂(一の宿)～山業(三の宿)

持ち物：昼食、飲物など

集合：慈恩寺活性化センター

注意事項：急峻な斜面の上り下りあり。

申込み・問合せ：寒河江市教育委員会生涯学習課

Tel:0237-86-8231(土日除く8:30～17:15)



寒河江市ホームページ上に「慈恩寺 Times」バックナンバーを掲載中！

慈恩寺 Times

検索